

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	戸馳地区 (田井浦集落、内湯集落、片島集落、本村集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	194.5 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	194.5 ha
② 田の面積	105 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	89.5 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	37.5 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha

(備考)

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

個表のとおり 田井浦集落、内湯集落、片島集落、本村集落

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

個表のとおり 田井浦集落、内湯集落、片島集落、本村集落

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
個表のとおり			
現状の集積率	11.0 %	将来の目標とする集積率	56.4 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
個表のとおり			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

(2) 農地中間管理機構の活用方法

(3) 基盤整備事業への取組

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

個表のとおり

- ・田井浦集落
- ・内潟集落
- ・片島集落
- ・本村集落

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畠地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

個表のとおり

田井浦集落、内潟集落、片島集落、本村集落

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				目標地図 上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積			
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
計	36経営体	21.4 ha	0 ha		109.7 ha	0 ha				

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	戸馳地区 (田井浦集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	34.1 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	34.1 ha
② 田の面積	ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha

(備考)

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、戸馳島に位置し柑橘栽培を中心であり、安定した農業経営ができていない状況である。また農業後継者も少なく働き手も不足している状況となっている。耕作放棄地の増加や有害鳥獣被害の増加なども懸念される。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

小規模基盤整備や農地バンクを利用し散在した農地を集積・集約するなどし、労力やコスト削減・販路拡大による収益増加を目指し、地域内の共同作業による労力不足を補う。今後も稻作、花き、イチゴ、柑橘類、いちじくを継続して栽培していく。
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
担い手へ農地集積。
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標
現状の集積率 ○○ % 将来の目標とする集積率 ○○ %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標
可能な範囲で農用地の集団化ができるよう協議を進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組

基盤整備事業により集積・集約を目指す。

(2)農地中間管理機構の活用方法

集積・集約を行うにあたり積極的に活用する。

(3)基盤整備事業への取組

条件の良い農地において、小規模の基盤整備事業に取り組み集積・集約等効率的な農業経営を目指す。

(4)多様な経営体の確保・育成の取組

地区内外からの後継者及び農業経営者を幅広く呼び込む体制を作る。

(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

収穫時期など、人手が必要である時期において労働力確保できる人材派遣等を積極的に活用する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畠地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

電柵メッシュ柵等を設置し、鳥獣害対策を行う。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				目標地図 上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積			
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
計		ha	ha		ha	ha				

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	戸馳地区 (内潟集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	55.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	55.7 ha
② 田の面積	ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha

(備考)

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、戸馳島に位置する。農地へ通じる道がなく、道路も狭く傷んでいる。農業後継者も少なく高齢化が進んでおり、働き手も不足している状況となっている。耕作放棄地の増加や有害鳥獣被害の増加なども懸念される。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

畠地の基盤整備を進め水田・畠地の集積・集約を推進する。散在した農地を集積・集約するなどし、労力やコスト削減・販路拡大による収益増加を目指し、地域内の共同作業による労力不足を補う。今後も稻作、花き、イチゴ、柑橘類、いちじくを継続して栽培していく。
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
担い手へ農地集積。
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標
現状の集積率 ○○ % 将来の目標とする集積率 ○○ %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標
可能な範囲で農用地の集団化ができるよう協議を進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組

水田及び畠地の集積・集約の推進

(2)農地中間管理機構の活用方法

農業公社を利用する。

(3)基盤整備事業への取組

畠地の基盤整備を進め、水田は計画中。

(4)多様な経営体の確保・育成の取組

アグリグループの法人化。

(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

戸馳アグリグループで受託している。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

①鳥獣被害防止対策 ②有機・減農薬・減肥料 ③スマート農業 ④畠地化・輸出等 ⑤果樹等

⑥燃料・資源作物等 ⑦保全・管理等 ⑧農業用施設 ⑨耕畜連携等 ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

⑦農道の拡張、拡幅。

⑨新規就農者の確保、研修の開催。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)			
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
		ha	ha		ha	ha		
計		ha	ha		ha	ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	戸馳地区 (片島集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	49 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	49 ha
② 田の面積	ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha

(備考)

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、戸馳島に位置する。道路は狭く傷んでいる。農業用水は不足しており水質が悪い。用水ポンプ機能不足している。 若者がいない。耕作放棄地の増加や有害鳥獣被害なども懸念される。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

基盤整備事業に取り組み、中間管理機構を活用し、担い手への集積・集約を実現させることによる生産コストの削減を図る。 今後も稻作、花き、イチゴ、柑橘類、いちじくを継続して栽培していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
担い手へ農地集積。
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標
現状の集積率 ○○ % 将来の目標とする集積率 ○○ %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標
可能な範囲で農用地の集団化ができるよう協議を進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組

地域内の話し合い等により集積を促進する。

(2)農地中間管理機構の活用方法

集積・集約を行うにあたり、活用する。

(3)基盤整備事業への取組

取り組んでいる。

(4)多様な経営体の確保・育成の取組

集落営農を目指す。

(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input checked="" type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畠地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

①電気柵設置する。

③機械自動運転、ドローンを活用する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				目標地図 上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積			
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
計		ha	ha		ha	ha				

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

地域計画

策定年月日	令和 年 月 日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宇城市 (432130)
地域名 (地域内農業集落名)	戸馳地区 (本村集落)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	55.7 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	55.7 ha
② 田の面積	ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha

(備考)

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本地区は、戸馳島に位置し、樹園地(柑橘類)が多い。耕作面積が狭い。農業用水利が少ない。耕作放棄地の増加や有害鳥獣被害の増加なども懸念される。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

基盤整備事業計画に合わせ、中間管理機構を活用し担い手への集積・集約を実現させることによる生産コストの削減等を図る。樹園地(柑橘類)が多く、洋ランもあり観光農園をつくる。今後も稻作、花き、イチゴ、柑橘類、いちじくを継続して栽培していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針
担い手へ農地集積。
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標
現状の集積率 ○○ % 将来の目標とする集積率 ○○ %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標
可能な範囲で農用地の集団化ができるよう協議を進める。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組

基盤整備事業により集積・集約に取り組む。

(2)農地中間管理機構の活用方法

基盤整備事業により集積・集約に取り組む。

(3)基盤整備事業への取組

水田は基盤整備取組中。(農道の拡幅、水路の整備)

(4)多様な経営体の確保・育成の取組

就農準備資金の活用(研修生の受け入れ)

(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

法人で農作業の受託。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

<input type="checkbox"/>	①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/>	②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/>	③スマート農業	<input type="checkbox"/>	④畠地化・輸出等	<input type="checkbox"/>	⑤果樹等
<input type="checkbox"/>	⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/>	⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/>	⑧農業用施設	<input type="checkbox"/>	⑨耕畜連携等	<input checked="" type="checkbox"/>	⑩その他

【選択した上記の取組内容】

⑨観光農園を作る。

⑩空き家バンクを利用した新規就農者・研修生の受け入れ体制を整える。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				目標地図 上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積			
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
		ha	ha		ha	ha				
計		ha	ha		ha	ha				

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する
集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は
「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積
を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

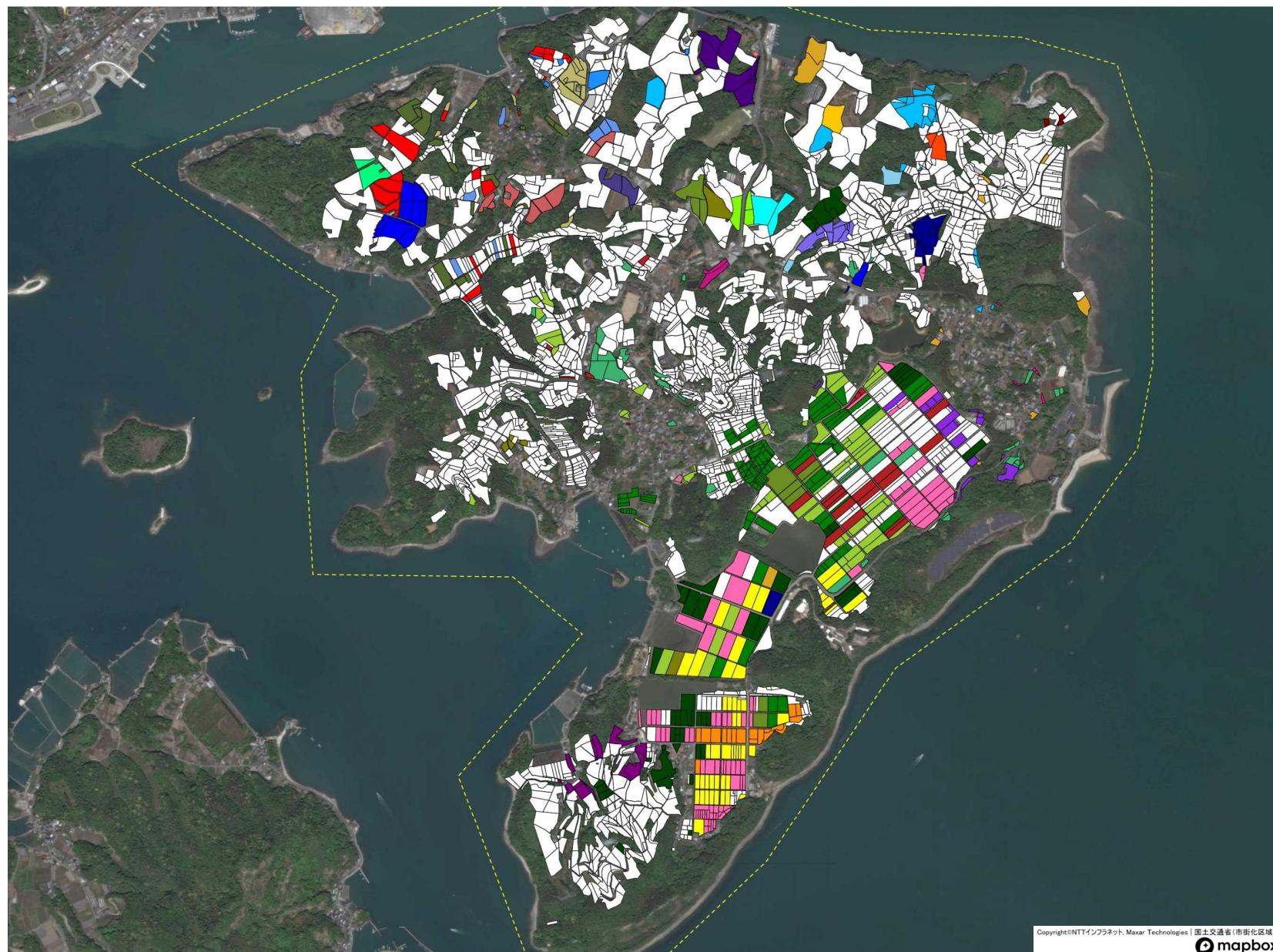
4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、
経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努め
てください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)					備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上 の表示		
1	認農	果樹	0.7	ha	果樹	0.7	ha	ha	1	
2	利用者	果樹・水稻	ha	ha	果樹・水稻	2.1	ha	ha	2	
3	利用者		ha	ha	水稻	4	ha	ha	3	
4	認農	果樹	3.1	ha	果樹	3.2	ha	ha	4	
5	認農	果樹	3	ha	果樹	3.4	ha	ha	5	
6	利用者		ha	ha	果樹	0.9	ha	ha	6	
7	利用者		ha	ha	果樹	1.8	ha	ha	7	
8	利用者		ha	ha	果樹	1.1	ha	ha	8	
9	利用者		ha	ha	果樹	0.6	ha	ha	9	
10	利用者		ha	ha	果樹	0.8	ha	ha	10	
11	利用者		ha	ha	果樹・水稻	4	ha	ha	11	
12	認農	花卉・水稻	2.8	ha	花卉・水稻	9.3	ha	ha	12	
13	認農	水稻	2.2	ha	水稻	10	ha	ha	13	
14	認農	水稻	2.2	ha	水稻	11.4	ha	ha	14	
15	利用者	果樹・水稻	1.6	ha	果樹・水稻	8.7	ha	ha	15	
16	認農	花卉	1.6	ha	花卉	1.7	ha	ha	16	
17	利用者	果樹・水稻	ha	ha	果樹・水稻	1.2	ha	ha	17	
18	利用者		ha	ha	花卉	0.5	ha	ha	18	
19	認農	果樹	1.3	ha	果樹	1.8	ha	ha	19	
20	利用者		ha	ha	果樹	1.6	ha	ha	20	
21	利用者		ha	ha	果樹	2.5	ha	ha	21	
22	認農	水稻	0.8	ha	水稻	2	ha	ha	22	
23	利用者	施設野菜	0.1	ha	果樹	1.8	ha	ha	23	
24	認農		ha	ha	花卉	0.1	ha	ha	24	
25	利用者		ha	ha	果樹・水稻	4.1	ha	ha	25	
26	利用者	肉用牛	0.3	ha	肉用牛	7.4	ha	ha	26	
27	認農		ha	ha	果樹	2.8	ha	ha	27	
28	利用者		ha	ha	果樹	0.6	ha	ha	28	
29	認農		ha	ha	果樹	1.3	ha	ha	29	
30	利用者		ha	ha	花卉	2	ha	ha	30	
31	認農		ha	ha	花卉	1.3	ha	ha	31	
32	認農		ha	ha	花卉	3.3	ha	ha	32	
33	認農	花卉	0.6	ha	花卉	3	ha	ha	33	
34	認農	花卉	2.7	ha	果樹	7.8	ha	ha	34	
35	認農		ha	ha	果樹	0.8	ha	ha	35	
36	認農		ha	ha					36	
37			ha	ha						
38			ha	ha						
39			ha	ha						
40			ha	ha						
41			ha	ha						
42			ha	ha						
43			ha	ha						
44			ha	ha						
45			ha	ha						
46			ha	ha						
47			ha	ha						
48			ha	ha						
49			ha	ha						
50			ha	ha						
51			ha	ha						
52			ha	ha						
53			ha	ha						
54			ha	ha						
55			ha	ha						
56			ha	ha						
57			ha	ha						
58			ha	ha						
59			ha	ha						
60			ha	ha						
61			ha	ha						
62			ha	ha						
63			ha	ha						
64			ha	ha						

三角町戸馳地区 目標地図



1	Yellow
2	Pink
3	Cyan
4	Red
5	Dark Purple
6	Light Blue
7	Grey
8	White
9	Light Green
10	Dark Green
11	Light Yellow
12	Light Pink
13	Dark Yellow
14	Dark Red
15	Dark Green
16	Dark Purple
17	Light Purple
18	Light Pink
19	Dark Grey
20	Light Green
21	Dark Green
22	Dark Orange
23	Dark Red
24	Dark Red
25	Dark Red
26	Dark Red
27	Light Yellow
28	Dark Purple
29	Dark Red
30	Cyan
31	Dark Purple
32	Light Green
33	Dark Blue
34	Dark Blue
35	Light Blue
36	Light Green

Copyright © NTTインプラネット、Maxar Technologies | 国土交通省(市街化区域)

